

平成 26 年 3 月 吉日

教育委員会  
奨学金ご担当係 御中

MUFG・ユネスコ協会 東日本大震災復興育英基金 運営委員会  
委員長 野口 昇(日本ユネスコ協会連盟理事長)  
副委員長 三木繁光(三菱東京 UFJ 銀行特別顧問)

MUFG・ユネスコ協会 東日本大震災復興育英基金  
平成 26 年度「奨学金プログラム」募集開始について(ご依頼)

余寒の候、日々の教育事業の充実と復興に向けてますますご尽力のことと敬服申し上げます。

さて、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループの子会社である株式会社三菱東京 UFJ 銀行と公益社団法人日本ユネスコ協会連盟は、「MUFG・ユネスコ協会東日本大震災復興育英基金」による、3.11東日本大震災の教育復興支援事業に着手し、その一環として、震災で保護者を亡くされた小学生、中学生、高校生への奨学金プログラムを運営しております。お蔭さまで本奨学金プログラムでは、累計1417人の遺児・孤児の方を支援することができました。

本育英基金では本年度も小学校に入学される児童のうち、東日本大震災で保護者を亡くされた児童を対象に奨学金給付事業を行います(新規募集)。またあわせて昨年度応募に間に合わなかった小学校、中学校、高校に通う児童・生徒の追加募集を行います。なお、本育英基金の新規募集は本年をもって終了いたしますので、必要とされている多くの方にご周知いただき、申請をいただくようご案内いただければと思います。

つきましては、貴教育委員会におかれましては、本事業につき管轄高等学校、私立学校への通知、ならびに基礎自治体教育委員会への本事業の周知につきまして、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

まだまだ復興に向けて多くの課題が山積する中、私どもも微力ながら、被災地の子どもたちが当たり前の学校生活を取りもどせるよう、教育復興支援に力を注いでいく所存でございますので、引き続きご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

敬具



三菱東京UFJ銀行



公益社団法人日本ユネスコ協会連盟